

会議録要旨

(令和2年度第2回 一宮市入札監視委員会定例会議)

[入札・契約手続の運用状況等の報告]

令和2年度上半期における発注工事について、事務局から入札方式別発注工事総括表等により報告があった。

・主な質疑

質問・意見	回答（要旨）
・浄水場の工事が2件に分けて発注されていたが、何か理由があるのか。	・電気設備と配管を整備した工事で、電気工事と水道施設工事とでそれぞれ専門分野が違うので別発注とした。

[検討事案抽出の報告・確認]

抽出担当委員より、4月から9月までの発注工事の中から、まちづくり部及び上下水道部の事案について抽出した旨、報告された。

[抽出事案に関する説明及び検討]

○中町1丁目地内ほか大和幹線雨水管布設工事

・主な質疑

質問・意見	回答（要旨）
・この工事は22億円の工事だが、これくらいの規模の入札になると、参加者が少ないことは普通のことなのか。	・過去のJV（共同企業体）案件の参加者は、2～4者だった。また、この工事はJRと名鉄を横断して施工するので、鉄道の特殊な資格が必要となる。この資格を満たしているのは県内では3者だけなので、参加は3者しか見込めなかった。
・この規模の工事でも、技術提案を求める総合評価の簡易型にはならないのか。	・総合評価の簡易型も検討したが、簡易型にすると発注時期が遅れてしまい、国庫補助額に影響することが懸念されたので、簡易型にしなかった。また、鉄道横断があって業者が限られてしまうので、簡易型には向いていないと判断した。

○毛受住宅3・4号棟給水管取替工事

・主な質疑

質問・意見	回答（要旨）
<p>・量水器の交換工事と給水管の交換工事の落札率がかなり違っているが、理由は何か。</p> <p>・この落札者は、指名されていた他の業者と比べると総合点数が低い方だったが、落札決定の際にその点は評価しないのか。</p>	<p>・たまたまだと考えている。ただ、量水器の交換は、水道メーターの取替だけだが、給水管の交換は、居住者に周知して水道を止めて取替をしなければならないので、工事内容としては複雑になってくる。</p> <p>・この入札は総合評価ではないので、最低価格ということだけで落札者が決まる。</p>

○葉栗北小学校給食用リフト改修工事

・主な質疑

質問・意見	回答（要旨）
<p>・今回は3回目の見積りで予定価格を下回る提示があり、随意契約することができたが、3回目も予定価格を上回っていた場合はどのような流れになるのか。</p> <p>・第2回見積額、第3回見積額は、同額ずつきれいに値下げされているが、こういうものなのか。</p>	<p>・随意契約は、3回目の見積りが予定価格を上回っていたら、不調で終了となってしまふ。その後は、競争入札に付することになる。</p> <p>・この業者は、たまたまこのような数字を入れられたとしか言いようがない。</p>

[全体に関する質疑]

質問・意見	回答（要旨）
<p>・令和2年度の上期は、世間でコロナが大きな騒ぎとなったが、その影響は入札にも及んでいるか。</p>	<p>・夏休み期間中に工期設定してあった学校関係の工事が、コロナの影響で夏休みが短くなってしまったので、相当数発注できなくなってしまった。</p>

[検討結果のまとめ]

○検討結果

今回の抽出事案については、適正に行なわれているということで、特に意見はなかった。

以上